

第 3 2 9 号

宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号
 宮城県商工振興センター内
 宮城県商工会連合会
 TEL. 022(225)8751
 FAX. 022(265)8009
 URL.http://www.miyagi-fsci.or.jp/
 発行責任者 会長 佐藤 浩
 印刷所 株式会社セイトウ社



綴じ込んで保管しましょう

元気な事業所紹介 花の店あん（南三陸商工会）

南三陸町で約30年に亘り花卉小売業を営むお店。東日本大震災で被災したが、仮設店舗での営業を経て、北欧風の店構えが印象的な新店舗を国道45号線沿いに再建し、平成30年1月より事業を再開した。

店主の芳賀純子さんは、花をより身近なものに感じていただけるように、既存事業である生花販売の他に、各種団体からの依頼でフラワーアレンジメント教室を出張で開催するなど精力的に活動。地域に愛される花屋として高い支持を得ている。
 （詳細は6ページ）

C O N T E N T S

- 年頭のご挨拶(宮城県商工会連合会長) …… (2)
- (宮城県知事) …… (2)
- 第59回商工会全国大会 …… (3)
- ニッポン全国物産展 …… (3)
- 台風19号関連支援施策のご案内 …… (4)
- 東松島経営大賞 …… (5)
- よろず支援拠点出張相談会のお知らせ …… (5)
- 元気な事業所紹介 …… (6)
- 持続化補助金活用レポート②⑥ …… (7)
- 青年部・女性部コーナー …… (8)

令和初の新年を迎え

宮城県商工会連合会

会長 佐藤 浩



新年あけましておめでとうございます。

令和二年の新春を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

初めに、十月十二日に発生した「令和元年台風第十九号」により、尊い人命が失われ、かつ、甚大な経済的被害もたらされました。被災された会員の皆様、そしてご家族並びに従業員の皆様に対しまして、改めてお見舞いを申し上げます。

また、この度の災害に当たっては、義援金をはじめ、

新たな時代を迎えて

宮城県知事

村井 嘉 浩



明けましておめでとうございます。新しい年を迎えるに当たり、県民の皆様の御健勝

と御多幸を心からお祈り申し上げます。また、令和元年台風第十九号の豪雨により、本県も河川の破堤や越水等により大きな被害を受けました。お亡くなりになられた方々の御冥福を心からお祈りいたしますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。さて、昨年は平成が幕を閉じ、令和の元号の下、新たな時代のスタートしました。全ての災害公営住宅が完成し、気仙沼大島大橋が開通するなど、東日本大震災からの復

様々な支援活動にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本会では、東日本震災並びに令和元年台風第十九号の被災地域の復旧・復興を最優先課題とし、組織の総力を結集し、中小・小規模事業者の支援を行ってまいります。こうした中、商工会では法定経営指導員による「経営発達支援計画」や「事業継続力強化計画」の策定支援、商工会自身の「事業継続力強化支援計画」策定という新たな役割が加わりました。また、第Ⅱ期小規模企業振興基本計画には、「事業者の持続的発展に加え地域の持続的発展」の重要性が明記され、

旧・復興については、住まいやインフラ面の整備が順調に進捗しています。また、次世代放射光施設の建設に向けた敷地造成の着手や、民営化から四年目を迎えた仙台空港の利用者が過去最高を更新するなど、「創造的な復興」の実現に向けた取組の成果が現れた一年でした。今年には、「宮城の将来ビジョン」と「宮城県震災復興計画」の最終年となり、復興の総仕上げと復興期間後の取組を見据えた重要な年となります。「力強くきめ細かな震災復興」「地域経済の更なる成長」「安心していきいきと暮らせる宮城の実現」「美しく安全なまちづくり」を政策推進の基本

方向として、復旧・復興の完遂に向けた施策に最優先で取り組むとともに、富県宮城の更なる発展や教育・福祉の充実などに向けた取組を推進するほか、働き方改革や各分野における人材の育成・確保に取り組んでまいります。また、「誰一人取り残さない」社会の実現を掲げるSDGsの理念は、新時代の羅針盤になると考えられることから、策定を進めている次期総合計画において、この理念を反映させ、本県が抱える諸課題の解決や持続可能な地域社会の実現を目指してまいります。開催まで一年を切った東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック競技大会では、「ひ

地域に根差し、中小・小規模事業者寄り添う商工会の存在価値が、改めて認識されたところであります。

こうしたことを踏まえ、昨年十一月に開催された商工会全国大会では、「被災地域への継続支援とリスタに備えた経営支援の強化」「中小・小規模事業者が主役の大型経済対策の実施」「中小・小規模事業者の持続的発展に資するための支援強化」「多業種連携の推進や販路開拓支援等による地方経済の活性化」「消費税率の引き上げ・軽減税率への対策をはじめとする事業環境の整備」など六項目を決議いたしました。

商工会は、現在、巡回訪問による地域密着型の経営支援に努めているところですが、さらに、国、県、市町村の支援策を有効に活用しながら、従来の経営改善普及事業に加えて、事業者を伴走型で支援する経営発達支援事業に積極的に取り組む、経営計画の策定・実行支援をおこない、事業者の経営の持続的発展を支援して参りたいと考えておりますので、会員皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、会員皆様方のご健勝とご繁栄を心よりご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



商工会関係者約3,000名が参集した

「中小規模事業者が主役の大型経済対策」等 六項目の大会決議を採択

―第五十九回商工会全国大会―

十一月二十一日、第五十九回商工会全国大会がNHKホール（東京都）を会場に、本県商工会長及び副会長等七十六名を含む全国の商工会関係者約三千名の参加のもと盛大に開催された。

開会挨拶で森義久全国連会長は、度重なる大規模災害により被災された方々にお見舞いを述べた後、「少子高齢化に伴う人手不足や後継者不足に加え、消費税率引き上げや軽減税率制度の導入、働き方改革への対応、相次ぐ自然災害が地方経済に与える影響な

どにより、中小・小規模事業者の経営環境は厳しい状況が続いている。加えて、事業者皆様を伴走支援する職員が不足している等の組織的な課題も山積しているが、着実な成果を内外に向け発信することで、商工会に対する信頼を一層深め、組織一丸となって中小・小規模事業者に対する支援策の更なる拡充及び組織課題を解決することが肝要である。『会員あつての商工会』この原点を再認識し、商工会組織が結束し強い商工会づくりに共に取り組んで参りたい」と挨拶。

続いて、来賓の安倍晋三内閣総理大臣、梶山弘志経済産業大臣、河野義博農林水産大臣政務官のほか、各政党代表より祝辞があった。

また、大会決議について意見表明がなされ、次の六項目が満場一致で承認され、大会は盛会裏に終了した。

一、中小・小規模事業者が主役の大型経済対策の実施とリスクに備えた経営支援の強化

- 一、中小・小規模事業者の持続的発展に資するための支援強化
- 一、多業種連携の推進や販路開拓支援等による地方経済の活性化
- 一、消費税率の引き上げ・軽減税率への対策をはじめとする事業環境の整備
- 一、地域唯一の経済団体としての商工会の組織力強化

地元選出国會議員に 東日本大震災・台風十九号 被害からの早期復興を要望

商工会全国大会前日の十一月二十日、本会三役が衆参両議員会館及び首相官邸を訪問し、本県選出国會議員等十三



秋葉賢也内閣総理大臣補佐官に要望書を提出

い当地の旬が、今年も勢揃い!

―ニッポン全国物産展―

十一月二十二日から二十四日の三日間、東京・池袋サンシャインシティにおいて「ニッポン全国物産展」が開催され、全国から三百二十八事業者が出展した。

会期中は、あいにくの雨模様で天候に恵まれず、人出が心配されたものの、会場には約十万三千人の来場者が訪れた。

本県からは海産物、天然果汁、菓子等を販売する七事業者が出展。「全国ご当地おやつランキング」コーナーには、七ヶ宿商工会の「すみやのくらし」が「すみやの炭チョコケーキ」等を出品し、来場者へ試食を中心としたPR販売を行った。

また、「おらが自慢のご当地フードコート」では、亘理

名に東日本大震災並びに、十月に発生した台風十九号による被害からの早期復旧・復興に向けた支援策の拡充強化について要望を行った。



多くの客で賑わった宮城ブース

山元商工会の「モリプレゼンス(株)」が提供した「はらこめし弁当」が、宮城ならではの郷土料理として好評を博し、当フードコートにおいて会期二日目に全国一位の売上となった。

訃報

本会顧問 天野 忠正 氏(本会前会長)が12月6日に逝去されました。謹んでお知らせ申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。

令和元年台風第19号により 被災された中小企業の皆様へ

中小企業庁による 支援施策のご案内

被災された中小企業・小規模事業者の皆様に対して、事業継続、再開に向けた各種支援策が講じられております。下記の「グループ補助金」「持続化補助金」の他にも、「災害復旧貸付」等の融資制度などの支援策もありますので、

※下記補助金には、それぞれ公募期間がありますので、ご確認願います。

お近くの商工会までご相談ください。

◆ グループ補助金により復旧・復興を後押し！

複数の中小企業等がグループを形成して取り組む復興のための施設復旧等を支援します。

制度概要

中小企業等がグループを形成して「復興事業計画」を策定し、県の認定を受けた場合に、そのグループに参加する事業者が行う施設復旧等の費用の一部を支援します。

対象者

令和元年台風第19号により被害を受けた下記の者

- ・中小企業者
- ・中小企業事業協同組合等

※あらかじめグループを形成して「復興事業計画」を策定することが必要

※交付決定前に行った事業についても補助対象とすることが可能です。

条件等

●補助率：

- ・中小企業者等：3 / 4（国1/2、県1/4）
- ・中堅企業等：1 / 2（国1/3、県1/6）

※一定要件の下、5億円まで定額補助

●上限額：15億円

●対象費目：施設、設備の復旧費用等

（資材・工事費、設備調達や移転設置費、取り壊し、除去費、整地、排土費等を含む）

◆ 持続化補助金により小規模事業者の事業を再建！

被害を受けた小規模事業者が商工会の支援を受けながら取り組む事業再建を支援します。

制度概要

小規模事業者が商工会等の支援機関の支援を受けながら経営計画を策定し、事業再建に向けた機械設備等の費用を補助します。

対象者

令和元年台風19号の被害を受けた小規模事業者

※商工会等の支援を受けて事業再建に取り組む者

※交付決定前に行った事業についても補助対象とすることが可能です。

条件等

●補助率：2 / 3 ※一定要件の下、定額補助

●上限額：200万円

●対象費目：機械装置等費、車両購入費、広報費、展示会等出展費、旅費、開発費、資料購入費、雑役務費、借料、専門家謝金、専門家旅費、委託費、設備廃棄等費、外注費



受賞者に賞金目録を手渡す橋本会長(左)

去る十二月十八日、東松島市渥美市長をはじめ、商工会関係者多数出席のもと第一回「東松島経営大賞」の受賞式が東松島市内で開催され、受賞者への賞状及び賞金の授与、受賞者を囲んでの交流会が盛大に行われました。

決定！ 第一回「東松島経営大賞」

東松島市商工会

東松島経営大賞は、市内に本店・本社を置く中小企業や活動拠点にするグループを対象に現状または将来懸念される問題・課題の解決策となる新たな取り組みを後押しし、地域企業の将来設計意識を醸成することで地域振興の一助とすることを目的として、東松島市商工会橋本会長の寄付金により今年度新たに創設されました。

東松島経営大賞 受賞一覧

顕彰	事業所名(グループ名)	テーマ
大賞 (50万円)	貴凜庁(株)	バイオマス発電を中核にした地域課題解決プロジェクト～SDGs未来都市としての役割～
優秀賞 (20万円)	H×Imagine (ひまじん)	東松島をワクワクさせる東松島でワクワク生きる/地域デザイン
特別賞 (10万円)	介護サポートのリリーフ	太極拳による健康維持法
	特定非営利活動法人 東松島まちづくり応援団	女性起業家創業プロデュース事業
奨励賞	(株)フェニックスエレメント	地域活性化アプリ「おらだち」の展開
	復興支援団体プラスネオ	移動美容分野のビジネスモデル化および事業法人の設立
	レストラン ぱらだいす	SNS映え
	東松島市商工会女性部	女性部のブランド商品の生産性向上に向けて
	ダイニングカフェ おちゃや	新ブランド東松島コーヒープロジェクト
	かみの家	宮城県東松島自然の家との連携振興事業

応募のあった十八事業所には、九月に事業計画策定セミナー、十月から十一月には個別相談会を開催し、専門家や商工会経営指導員が事業計画策定に対する支援を実施しました。

一次審査は、市内金融機関等の支店長五名による書類審査が行われ、二次審査では、一次審査の審査委員に、若手目線・女性目線での審査員五名を加えた十名の審査員によるブレゼンテーション審査が行われました。栄えある第一回大賞に選ばれた貴凜庁(株)の「バイオマス発電を中核にした地域課題解決プロジェクト」は、既に事業実施に向けたテスト運用を実施している計画実現性、雇用創出や将来性、またSDGsへの取組みが高い評価を得て賞金五十万円を獲得しました。

よろず支援拠点では「出張相談会」を開催します！
お近くの会場であなただけの悩みを教えてください。

【2月・3月の出張相談会開催予定】

場所	開催日
県大河原合同庁舎 (大河原町)	2/18(火)、3/17(火)
県大崎合同庁舎 (大崎市古川)	2/20(木)、3/19(木)
県栗原合同庁舎 (栗原市築館)	2/21(金)、3/13(金)
県石巻合同庁舎 (石巻市)	2/10(月)、2/25(火) 3/10(火)、3/24(火)
県登米合同庁舎 (登米市迫町)	2/20(木)、3/19(木)
県気仙沼合同庁舎 (気仙沼市)	2/19(水)、3/18(水)

■開催時間：午前10時～午後4時
■定員：各日とも5名まで(お一人あたり1時間の相談です)
【主催・お問い合わせ・お申し込み】

宮城県よろず支援拠点
中小企業庁委託事業
宮城県よろず支援拠点

お電話でのお問い合わせ **022-393-8044**
メールでのお問い合わせ yorozu@office.miyagi-fsci.or.jp

サテライトオフィス上杉 仙台市青葉区上杉1丁目16-8(プロスペール本田 3階)

建設業に係る経営講習会
中小建設業の生き残りをかける戦略とは？

県内建設業の現状・課題と今後の方向性について明らかにし、厳しい環境下で業績を伸ばしている先進的な企業の取組み事例や大手資本に負けないためのマーケティング手法等について詳しく解説します。

日時：令和2年2月7日(金) 13:30～
場所：仙台ガーデンパレス
3階「コンベンションルーム」

◆募集対象 県内建設業者及び従業員等
◆募集人数 40名
◆申込み締切 令和2年1月31日(金)

【講師】
三科 公孝氏
株式会社ノウハウバンク
代表取締役

詳細・お申込みはお近くの商工会まで

元気な事業所紹介

モノからコトへの経営の転換 ~来て・観て・体験 楽しいお店づくり~

花の店あん 代表 芳賀 純子 氏

所在地：〒986-0724 宮城県本吉郡南三陸町志津川字平井田77-27

連絡先：電話番号：0226-46-5106 FAX番号：0226-46-5119

URL：http://hananomise-an.com

【事業の概要】

一九九〇年（平成二年）、旧志津川町に現代表が花卉小売業として開業しました。季節の花を多く取り扱い、自宅や部屋にお花を飾る方のニーズに合わせた提案をするともに、オンラインショップやSNSでの情報発信にも力を入れております。

また、お客様の趣味が広がる中、フラワーアレンジメント等の教室のニーズも増えており、小学生から高齢者まで幅広い年齢層の方が参加しています。

【新たな取り組み・転機】

東日本大震災での一時休業を契機に、今後の営業環境の変化を見据え、小売部門のみならず、新規顧客の開拓を目的とした「体験教室事業」をスタートさせました。

お客様は近隣女性が多く、定期的に開催するフラワーアレンジメント教室は人気で、出張教室を依頼されることもあります。また、若い年齢層のお客様の来店機会を増やすため「ローラーワークス」教室を実施しています。

ローラーワークスとは、「巻いて作る手仕事」のことで、チュールにレースやビーズ、



季節の花を使ったフラワーアレンジメント教室

ラインストーンなどを合わせて、ワイヤーと組み合わせる素敵なモチーフを作り、ブローチなどのアクセサリや花器など、いろいろなものと一緒に合わせて自分だけのオリジナルな作品ができます。

これらの取組により若い年齢層の方が来店するきっかけとなり、花を知って、好きになつてもらえる機会に繋がっております。現在、店外には花壇や花の小道（現在整備中）を作り、季節のお花を植えるなど、来て・観て・体験して楽しめる楽しいお店を目指しています。

【商工会との関わり】

事業の再建に際しては、町のお花屋さんイメージは残しつつ、お客様の趣味・趣向に合わせたお店作りに取り組

みたいと思ひ、商工会より様々なアドバイスをいただきました。

また、自社の取組みを地域の皆様に知っていただくための事業計画の策定支援、またその後の色々な悩みについても、親身に相談に乗っていただきました。

【今後の展望】

再建をきっかけに積極的な新事業展開を実施してきました。どうすれば多くのお客様に満足いただけるかを追求し、スタッフや商工会とともに考え、悩み、多くのアイディアを実行しています。春には花の小道に花が咲きます。継続した取組でお客様が花を身近に感じ気軽に立ち寄っていただけるお店にしていきたいと思ひます。



繊細な模様が特徴のローラーワークスの作品

宮城県（産業別）最低賃金が改正されました

業種	時間額	効力発生日
鉄鋼業	923円	令和元年12月15日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	862円	令和元年12月15日
自動車小売業	890円	令和元年12月15日

宮城県最低賃金

824円

(効力発生日)

令和元年10月1日

宮城県最低賃金は、それぞれ上記の金額に引上げとなりました。

詳しいことは、宮城労働局労働基準部賃金室（電話022-299-8841）又は、最寄りの労働基準監督署まで、お問い合わせください。

小規模事業者持続化補助金活用レポート ②6

地場の野菜や果物を使用した
ジェラートの開発による販路開拓
手造りジェラートan (川崎町商工会)

【取り組みきっかけ】

当店は、平成三十年三月に川崎町にて、ジェラート店として創業しました。

創業後日も浅く知名度が低いことから売り上げが伸び悩んでおり、商工会へ相談したところ、知名度の向上と新たな販路拡大を狙い、HPやSNS活用による情報発信と、地元観光スポットである「国営みちのく杜の湖畔公園」前の立地を活かした広報活動の強化を図ることを提案いただき、小規模事業者持続化補助金を活用して販路開拓の取り組みを行うことにしました。

【具体的な取組みとその効果】

① 地場の野菜や果物を使用した本格ジェラートの商品開発

健康志向の高い顧客向け、川崎町産や宮城蔵王産の季節の野菜や果物を使用した本格ジェラードを開発。夏は「スイカやとうもろこし」、秋は「栗やさつまいも」といった季節感を味わう商品を展開したことで、リピーターの獲得に繋がりました。

② みちのく公園内にチラシ設置による誘客活動

年間約八十万人が来園するみちのく公園からの誘客を狙い、公園内に当店をPRするチラシを設置したところ、帰りに来店されるお客さまが増え、更にお客様が商品をSNS等で拡散した効果もあり、知名度を上げることにも繋がりました。

③ ホームページ・インスタグラム等SNS活用による情報発信

チラシだけでは掲載内容や情報の広がりに限界があるため、新たな情報発信の手段として当店の強みや商品内容を掲載したHPとインスタグラムを開設しました。

SNSの立ち上げにあたっては、商工会の勧めにより、県商工会連合会の「SNSを活用した販路開拓事業」を活用し、専門

家や技術者からの支援のもと開設することができました。SNSを通じて、当店自慢の



作成したリーフレット

経営指導員の声

本会で実施した創業支援を通じ、平成30年3月に開業しました。事業者の経営に対する姿勢は厳格で、お客様の為・従業員の為、常に向上心を持って取り組まれております。今後も、事業環境の把握・分析を行いながら事業者に寄り添った支援を展開してまいります。

川崎町商工会 庄子 卓志

【今後の展望】

本補助事業を通じ、商工会の経営指導員には事業計画の策定や遂行状況の確認等、細やかに支援していただき大変感謝しております。今後の課題としては、当町への来町者が落ち込む一ヶ月の三月の閑散期への来店誘引の方法や、リピーターの確保等の課題に対し、商工会の支援を受けて事業の持続的発展に繋がっていきたいと思います。

【企業概要】

事業者名：手造りジェラートan
代表者：佐々木 知己
所在地：〒989-1505
宮城県柴田郡川崎町
大字小野字町裏55-1
TEL：080-9016-6911
URL：https://gelato-an.com/

宮城県からのお知らせ

「みやぎ発展税」の活用実績と成果について紹介します

「みやぎ発展税」は、「富県宮城の実現」に向けた産業振興や、震災の被害最小化に向けた対策を推進するため、平成20年3月から実施期間を5年間とする法人事業税の超過課税制度として導入しました。

この成果として、自動車関連産業や高度電子機械産業、食品関連産業などの企業集積が進化したほか、橋や建物などの耐震化が進み、東日本大震災でも大きな被害を免れ、迅速な復旧に大きく貢献しました。平成24年度に実施期間を5年間延長し、引き続き産業振興や震災対策に取り組んでまいりました。

平成29年度には、実施期間を更に5年間延長し、平成30年度からは「中小企業・小規模事業者活性化」と「人材確保支援」の2つを施策の柱に新たに位置付け、これまでよりもさらに手厚い取組を進めています。

主な事業実績と成果の詳細は下記URLでご確認下さい。

→ URL: <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/fukensui/30hattenzei-houkoku.html>

「みやぎ発展税」の概要

課税期間 (第1期)	平成20年3月～令和5年2月
(第2期)	平成20年3月～平成25年2月 (5年間)
(第3期)	平成25年3月～平成30年2月 (5年間)
超過課税	みやぎ発展税導入時の県税条例第41条に定める税率(法人事業税の標準税率)の5%相当額
適用法人	県内に事務所または事業所を設けて事業を行う法人(法人事業税に同じ)(※資本金または出資金が1億円以下かつ所得金額が4千万円以下の法人は対象外)

「みやぎ発展税」活用施策

1 産業振興	2 震災対策
① 企業集積促進	① 災害に対応する産業活動基盤の強化
② 技術高度化支援	② 防災体制の整備
③ 中小企業・小規模事業者活性化	
④ 人材育成促進	
⑤ 人材確保支援	
⑥ 地域産業振興促進	

◆お問い合わせ先 宮城県経済商工観光部富県宮城推進室

TEL 022-211-2792

FAX 022-211-2719

E-mail fukensuis@pref.miyagi.lg.jp



青年部
コーナー

主張発表大会東北・北海道ブロック代表
阿部秀一君(丸森町)惜しくも優秀賞!
— 商工会青年部全国大会愛知大会 —

十二月四日・五日、第二十二回商工会青年部全国大会が名古屋国際会議場を会場に「新〜平成から令和へ新たな時代への商タイム!」をスローガンに、本県五十三名を含む約三千八百名の青年部員参加のもと盛大に開催された。



熱い想いを発表した阿部秀一君

永年に亘る青年部活動への功績に対し感謝状が贈られた。また、利府松島商工会青年部は部員増強運動「部員数増加数実績」の部門で全国三位を獲得し表彰された。

続いて行われた全国六ブロックの代表による主張発表大会では、東北・北海道ブロック代表で出場した本県丸森町商工会青年部の阿部秀一君が、他の青年部員と協力して町の自然の魅力を活かしたフィンランドサウナを開業した取り組みについて発表。事業が軌道に乗り始めた矢先、先般の台風十九号により壊滅的な被害を受けたものの、必ず復興、再建させると誓い熱



令和最初の青年部全国大会



女性部
コーナー

「**八百万の神々集う縁の地しまねに**」
全国の**女性部員二千名が集結!**
— 商工会女性部全国大会 —



全国大会で披露された岩見神楽

去る十月二十九日、島根県松江市総合体育館を会場に全国から本県二十九名を含む二千名の部員参加のもと「商工会女性部全国大会inしまね」が開催された。

オープニングセレモニーに続いて行われた表彰では、本県女性部連合会が女性部カード加入促進運動年間実績部門にて全国二位となり、相澤会長に表彰状が授与された。次に、全国六ブロックを勝ち進んだ代表者による主張発

表が行われ、女性部活動と地域振興・まちづくり「WelcomeでOMOTENASHI」と題し、年々増加する外国人観光客へのおもてなしのため、外国語セミナーの開催や英語、中国などを表記したパンフレットを地域と連携しながら作成した活動を発表した関東ブロック代表山梨県南都留中部商工会女性部長の河内正子さんが最優秀賞に輝いた。

続いて、万九千神社 錦田剛志宮司より「神在月の国 出雲へようこそ」と題して基調講演が行われた後、会場をくまびき



出雲大社での集合写真

メッセに移して交流会が行われ、島根県の伝統芸能の披露や女性部員からの心のこもったおもてなしを受け、令和三年度に控えた宮城県大会の開催に向けて大変参考になった大会となった。

弁を振るった。結果は惜しくも優秀賞を受賞、最優秀賞には、九州ブロック代表福岡県八女市商工会青年部の堤裕一郎君が輝いた。

— § 宮城の中小企業を応援します § —

業界初!! 休業対応応援共済

火災・台風などによる事故はもちろん、**地震・津波・噴火**などにより建物が損害を受け休業した場合に補償する共済で、事業活動を手厚くサポートします!!

火災共済 **自動車共済** **その他共済** **損保代理店** **先ずはお見積りを!!**

お問い合わせ・お申込みは **お近くの商工会へ** あるいは直接 **宮城県火災共済協同組合へ**
TEL. (022) 263-1265 FAX (022) 267-2878

